

# 第3回評議員会

## 持続可能なPTA運営に向けた体制見直し

今回の評議員会では、今後のPTA活動をより持続可能な形にしていくため、委員会編成人数、WEBベルマークへの移行、新聞のデジタル化等の見直しが行われました。



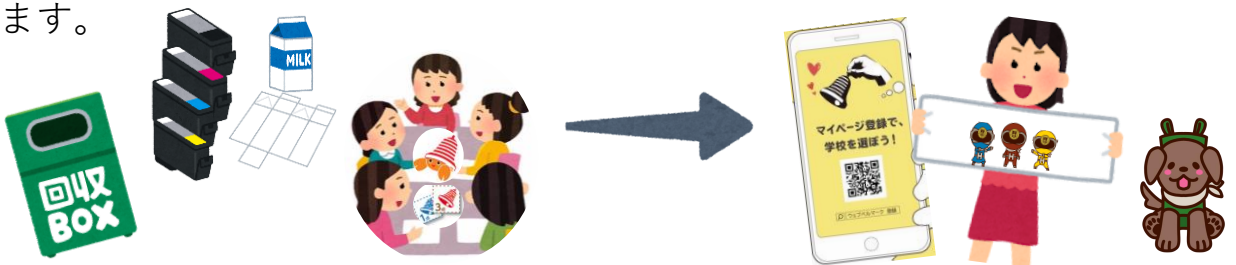
### ①委員会の再編

これまで分かれていた「広報新聞委員会」と「広報HP委員会」を統合し、「広報委員会」として一本化。これにより、次年度からは4委員会（総務・厚生・文化・広報）体制となります。



### ②WEBベルマークへの移行

長年取り組んできたベルマーク・テトラパック・インクカートリッジの回収活動を終了し、今後は「WEBベルマーク」に一本化する方針が示されました。あわせて、代替の収益活動として「附属レンジャーグッズ」の販売を計画しております。



### ③新聞のデジタル化

PTA新聞「なでしこ」は、年1回の発行とし、完全デジタル化へ。今後は印刷は行わず、PTAのHPへ掲載することで、経費削減にもつなげていきます。





# 『全附P連PTA 研修会 第16回全国大会 参加報告』

令和7年9月26日・27日、東京で開催された全国大会に、本校から校長先生・副校長先生・PTA会長・副会長が参加しました。

大会を通じて、多様な価値観を認め合い、家庭・学校・地域が協力して子どもの成長を支える大切さを改めて感じました。

基調講演では、絵本作家のくすのきしげのり氏より「親子の時間を大切にし、夢よりも志を育むこと」、また美馬のゆり氏より「AI時代においても考える力を手放さず、主体的に学ぶ姿勢の重要性」を学びました。

さらに分科会では、テストの点数では測れない“非認知能力”を、日々の積み重ねの中で育むことが、子どもの未来につながることを確認しました。

今回の学びを活かし、子どもたちののびゆく姿を支えられるよう、今後のPTA活動に取り組んでまいります。



# 第2回評議員会

～2学期活動計画や課題について協議～



令和7年9月2日（火）「令和7年度 第2回PTA評議員会」がオンラインで開催されました。冒頭、前田校長先生より、来年度から幼稚園・小学校共に岡山市全域を学区とする方向で調整が進められていること、また社会の変化に対応するため金融教育を導入していく方針についてお話がありました。森上PTA会長からは「できる人が、できる時に、できることを」を合言葉に、無理なく楽しく活動していきたいとの呼びかけがありました。

学校行事では、2年生の遠足が10月23日（木）に決定したことをはじめ、各学年の遠足・社会科見学、5年生の広島平和学習などが紹介されました。今年度から学級懇談は授業数確保の観点から放課後開催とし、子供たちの待機場所確保により参加しやすい形に工夫されています。また、教育実習の最終日には「実習生との懇談会」（10/3、11/7）が予定され、保護者と実習生が交流する機会となります。

その他、広報新聞委員会とホームページ委員会の統合が検討されていること、来年度「中附P連岡山大会」に向けて準備委員を募集していることが伝えられました。

最後に、馬場副会長より引き続きPTA活動への協力をお願いする挨拶があり、会は終了しました。



令和7年度  
PTA等指導者研修会  
(岡山会場)

R7.6.26 岡山教育事務所



# PTA等指導者研修会に参加をして

岡山県教育委員会主催によるPTA等指導者研修会が開催され、県内各校のPTA関係者が多数集まりました。教育講演会では、PTA役員経験を持つライター・大塚玲子氏が「**どうする？PTAのこれから**」と題して講演を行いました。大塚氏は、PTAや保護者と学校の間をテーマに多数の著書を執筆されており、校長先生や教員、保護者など幅広い立場の方々へのインタビュー経験をもとに、PTAの現状や今後のあり方について、事前に寄せられた質問にも触れながら、分かりやすくお話しくささいました。

共働き家庭の増加など社会の変化に合わせて、無理のない範囲で取り組むことが大切であり、「**子どものためはもちろん、保護者同士のつながりを楽しみながら活動できるとよいですね**」という言葉が印象的でした。

講演後の情報交換会では、グループに分かれて意見を交わす時間があり、他校のさまざまな取り組みを知ることができ、大変参考になりました。和やかな雰囲気の中、学びの多い有意義な研修会となりました。



子どもたちの未来のために、力を合わせて  
令和7年度 第1回 PTA連絡協議会



6月9日、附属中学校にて令和7年度第1回PTA連絡協議会が開催され、附属4校園（幼・小・中・特別支援）の役員が集い、事業計画や課題、対外行事などについて情報交換を行いました。中学PTA会長からは、「来年度の中附P連（岡山大会）に向け、力を合わせて取り組んでいきたい」とのメッセージがありました。附属学園機構長からは、学校名称変更により「全学化体制」となったことで、システムの簡略化や多様な取り組みが迅速に行えるようになったと説明がありました。さらに、国立附属間の連携、岡山大学のガバナンス強化、成果の公立校への還元、地域社会との連携による資金確保など、モデル校としての役割についても語られました。後半のグループ協議では、各校園の役員間で意見交換が行われ、有意義な学びの場となりました。



# 第1回評議員会



～年間活動計画や課題について協議～

令和7年5月30日（金）「令和7年度 第1回PTA評議員会」が開催されました。今回の会議では、令和7年度の年間行事計画についての説明や各委員会より、活動計画が報告されました。

その他の議題として、6年後には児童数が大幅に減少する見込みであることから、組織編成の見直しや、今後のPTA運営に関わる課題も共有されました。

その後、各学年ごとに分かれての「学年別PTA評議員会」が各教室で行われ、有意義な時間となりました。本年度も、子供たちが安心して成長できるように、保護者と先生方が一緒になり、支えあっていければと思います。





# ～お知らせ事項～

## 来年度、中附P連岡山開催決定

# 実行委員を1学期中に募集予定



令和8年度に、本校が主管校として「中附P連（中国地区附属学校PTA連合会）」を岡山で開催することが決定しました。これに向けて、今年度から準備を本格的にスタートいたします。

その第一歩として、1学期中に「中附P連実行委員会」へのご協力をいただける方の募集を予定しております。実行委員会では、開催に向けたさまざまな企画・運営に携わっていただく予定です。詳細につきましては、改めてご案内いたします。

本校が一丸となってこの大きな行事を成功させるためには、保護者の皆さまのご理解とご協力が欠かせません。どうぞ積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

※中附P連とは、中国地区附属学校PTA連合会の略称です。

※前回は広島開催でした。  
「広島大会」の様子はこちら

↓↓

<https://x.gd/5U058>



# ～お知らせ事項～

先生方への感謝のかたちが変わります

花束贈呈に一本化、アルバムは本年度より廃止に...



これまで学年末に評議員を中心に担任や教育支援員の先生方へ、アルバムや花束をお渡ししていた取り組みについては、本年度より形を見直し、**全体での対応を統一**させていただくこととなりました。

近年、子どもたちに関わる先生方の範囲が広がっていることや、保護者の皆さまのご負担を考慮し、今後は附属小学校をご退任・異動される先生方へ感謝の気持ちとして花束をお渡しする形に変更いたします。

また、アルバムにつきましては、これまで多くの先生方から「附属小ならではの温かい贈り物」とのお言葉をいただいておりますが、作成にかかるご負担を踏まえ、今後は廃止とさせていただくことになりました。

子どもたちからの想いは、学年末のふり返りや日々の関わりの中でしっかりと届けていければと思います。

ご不明な点がございましたら、お気軽に執行部までご連絡ください。



岡山市PTA協議会 総代会

演題  
子どもを怒りすぎない叱り方  
やる気を作るコミュニケーション  
講師 池田 清彦氏

# 岡山市PTA協議会総代会

令和7年5月17日

岡山市PTA協議会主催による総代会が盛大に開催され、市内各校のPTA関係者が多数参加しました。会場には保護者のみならず、教育関係者も多く集まりました。

教育講演会では、「ホンマでっか!?TV」などでもおなじみの池田清彦氏（早稲田大学名誉教授・生物学者）を講師にお迎えし、『子供を怒りすぎない叱り方、やる気を作るコミュニケーション』と題したご講話をいただきました。池田氏は、生物学の視点を交えながら、現代の子育てにおいて大切にすべき“親子の対話”についてわかりやすく語っていただきました。講話では、「感情的に怒るのではなく、子供のプライドを傷つけない叱り方をすることの重要性」や、「親の価値観やルールを一方向的に押しつけるのではなく、子供自身が納得できる形で導くコミュニケーションのあり方」など、日常の子育てに直結するアドバイスが数多く紹介されました。

その後の懇親会では、参加者同士の親睦を深めるとともに、日ごろの活動の情報交換や意見交流が活発に行われ、和やかな雰囲気の中で閉会となりました。

岡山市PTA教育講演  
岡山市PTA協議会 総代会  
御席  
新旧PTA会長・校長・役員懇談会

延養の間



岡山大学附属PTA執行委員会  
Activity report

